

陵南の風

〒899-6404 霧島市溝辺町麓二丁目24番地

TEL 0995-58-2303

HP <http://www.mct.ne.jp/users/ryounanntyuu>



第11号 令和6年3月15日発行

陵南中ホームページQRコード

今年度も学校への支援に感謝！

陵南中学校長

先週、第42回卒業式を無事に終えることができました。48名の3年生が堂々とした姿で、陵南中を巣立っていきました。中学校の3年間はあっという間に過ぎていき、その期間の中で、日々の授業や学校行事などに真剣に取り組み、たくましく成長してきました。登下校の際も陵南校区子ども安全推進協議会の方々をはじめ、地域の方々に見守られながら、充実した中学校生活を過ごせたのではないかと思います。陵南中の卒業生として、高校、その先の社会で困難な場面でも前向きに取り組んでいく姿を期待しています。

1・2年生は前日に、卒業式の会場づくりに精一杯取り組み、3年生への思いが詰まった会場が仕上がっていました。卒業する3年生を見ながら、1年後、2年後の自分の姿を想像した生徒もいたのではないのでしょうか。そのことから今の自分を振り返り、今から何をしていくことが必要か考え、気付いた人もいると思います。毎年行われる卒業式を通して、私自身もいろいろなことを考えることでした。

さて、3月11日で東日本大震災から13年が経過しました。あの時私たちは津波の怖さ、恐ろしさをみんなが感じました。そして、今年の1月1日に発生した能登半島地震でも強い揺れや津波の怖さを改めて感じたところでした。「正常性バイアス」という言葉があります。「自然災害など予想外のリスクが発生した時に、状況を過小評価してしまう心のはたらき」だそうです。この「正常性バイアス」が行き過ぎることで楽観的に錯覚し、正常な判断ができなくなるとも言われています。災害時の学校は、校内の対応だけでなく、地域の避難所の役割も考えられます。命を守るための初期対応・二次対応、保護者の方への引き渡しなど、大地震の際の学校の対応について危機管理マニュアルの確認・見直しを継続して行っていきたいと考えます。

今年度も、保護者や地域の方々に支えられながら、この1年間を学校としてのりきることができましたことに感謝し、来年度も本校教育活動への御支援と御協力をよろしく申し上げます。

【令和5年度鹿児島学習定着度調査結果について】

結果を分析し、定着へ向けた各教科の今後の取組をお知らせします。

[各教科の取組]

国語	書く力を育成するために、条件付きで作文する機会を多く設定する	1年		2年	
		本校 (%)	県 (%)	本校 (%)	県 (%)
社会	記述問題に繰り返し取り組むことで、思考力の育成を図る	73.5	75.9	62.8	65.6
数学	基本的な計算の技能を反復させることによって定着を図る	48.5	54.4	56.3	62.3
理科	日常生活の現象と理科の学習内容とを関連付けた授業を行う	68.7	74.3	69.7	68.8
英語	対話活動を充実させることで、定着を図る	58.8	66.3	61.1	66.9
		68.4	77.0	71.1	71.4

第42回卒業式（3/14）

陵南中での思い出を胸に48名が卒業しました。生徒の思いのこもった温かい卒業式になりました。卒業生の更なる飛躍と今後の活躍を心から祈っています。また、卒業に際して、祝詞やお祝いのお言葉ありがとうございました。



クラスマッチ（3/8）

全学級2チームずつのバレーボールの対抗戦（クラスマッチ）を行いました。どのチームもいいチームワークで学級や学年の絆を深めた時間となりました。



4/8（月）

- 平常登校・給食あり
- 新任式・始業式・入学式・学級活動
- 持参するものなどは修了式に確認